

令和4年度 健康推進課 主たる事業(実績見込)

1 母子保健事業

志摩市母子保健計画に基づき、子どもの健やかな成長や保護者の育児を支援するため、引き続き母子保健事業を実施しました。

(1) 妊婦健康診査

妊娠の届出の窓口を子育て世代包括支援センターで対応し、保健師・看護師が面接してセルフプランを作成し、必要に応じて妊娠期から訪問や電話相談等の支援を行いました。

また、14 回分の健康診査費用を助成し、里帰り等による県外在住妊婦についても償還払いによる県外助成を行いました。多胎妊婦については、受診券の追加交付を行いました。

- 母子保健のしおり交付：母子手帳交付時の交付 145 人（多胎 1 件）  
転入妊婦等 3 人

(2) 家庭訪問

生後 1～2 か月の乳児がいる家庭へ、保健師、訪問員が全戸訪問を行いました。育児相談や育児環境等を確認して保健指導を行い、「エジンバラ産後うつ質問票（EPDS）」を用いて産後うつの状況を確認しました。産後うつなどのメンタル不調や育児不安については、保健師が継続訪問等で対応し、必要に応じて医療機関との連携や産後ケア事業の利用などの支援を行いました。

- 赤ちゃん訪問：175 人（保健師訪問 165 人・訪問員訪問 10 人）、来所対応 5 人

(3) 思春期保健事業

昨年度にプレ実施を行った、将来の健康づくりに向けたヒントや生活習慣病予防について学ぶ「思春期健康づくり講座」を、正式な出前講座プログラムとして開始しました。また、以前から継続して実施している「性感染症予防講座」では講座の中にグループワークを導入し、生徒が参加型で学ぶ工夫を取り入れて実施しました。

- 思春期出前講座

- 思春期健康づくり講座：3 回 61 人参加（中学 2 年生）
- 性感染症予防講座：12 回 310 人参加（中学 3 年生）